

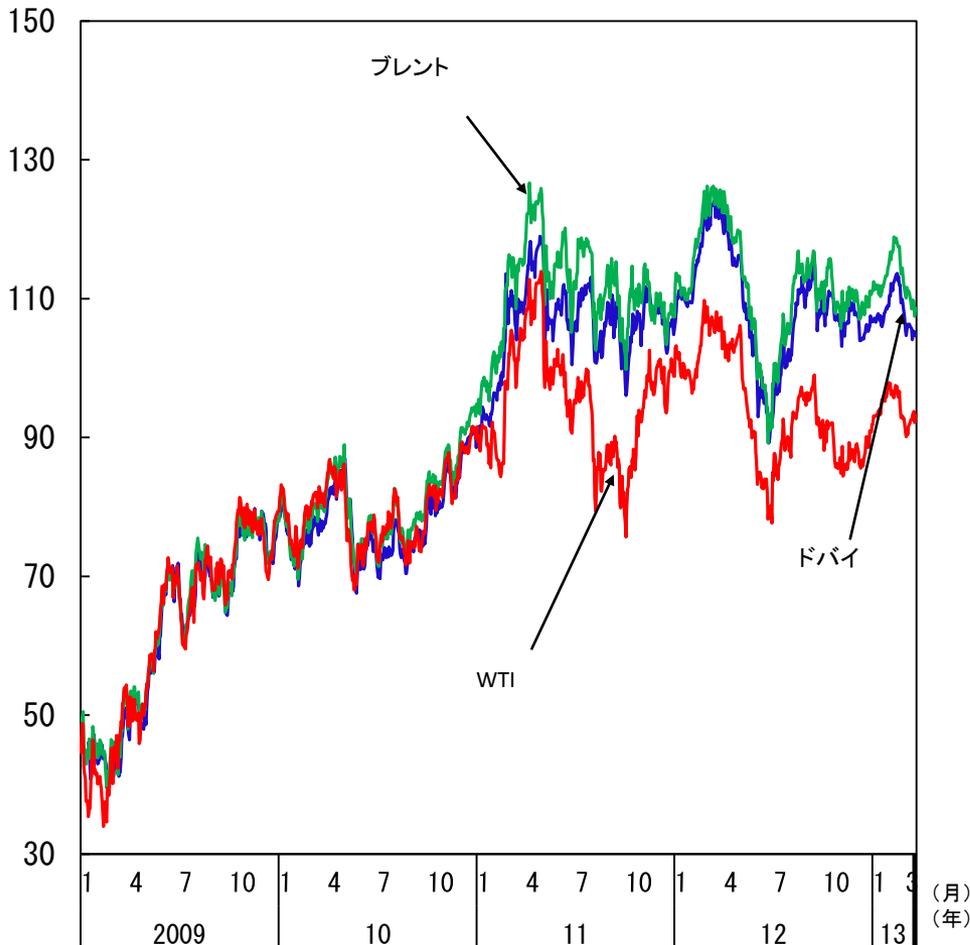
# 経済財政政策から見たエネルギー戦略について (参考資料)

平成25年3月26日  
内閣府

# 1. 原油価格、LNG・天然ガス価格の推移

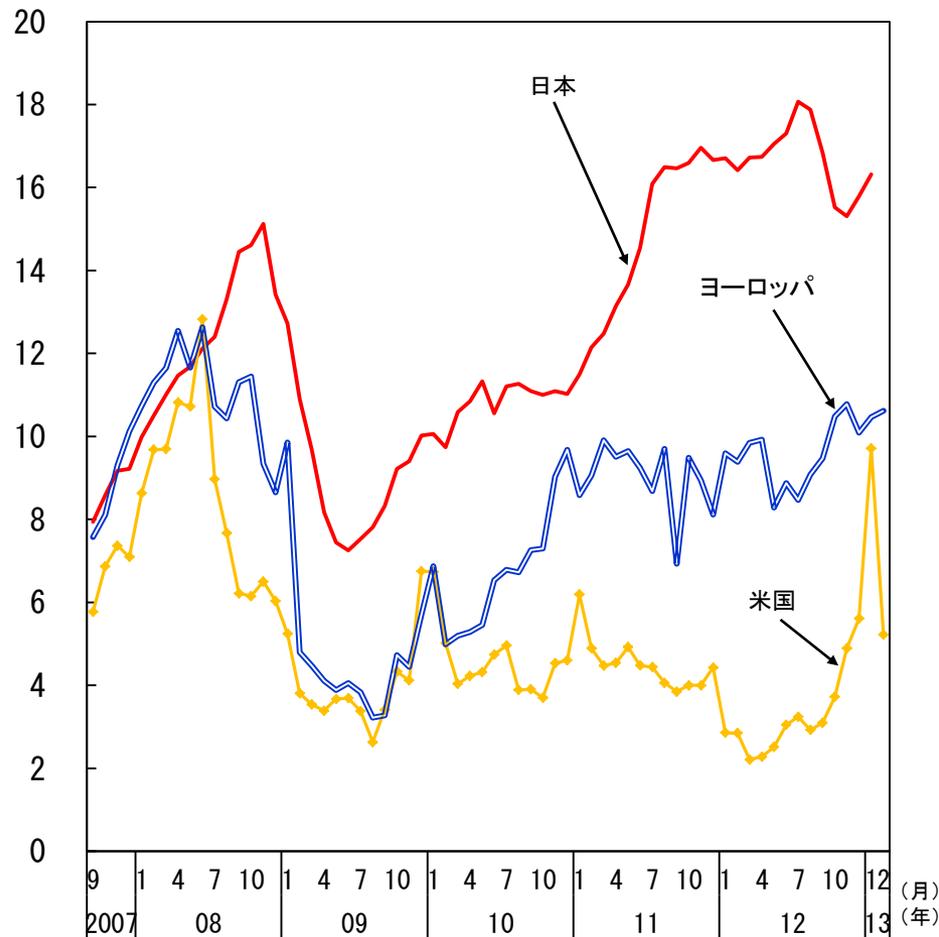
(ドル/バレル)

○原油価格の動向



(USD/MMbtu)

○LNG・天然ガス価格の動向



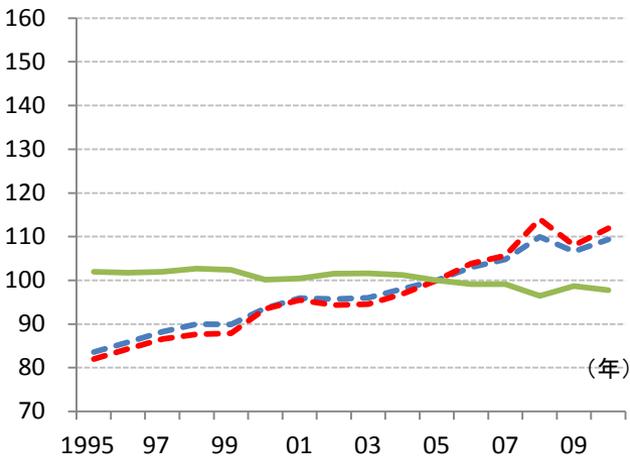
(備考) LNG・天然ガス価格について、日本はLNG価格（輸入物価ベース）の値、ヨーロッパ（NBP）は天然ガス、LNG両者を含む値、米国（ヘンリー・ハブ）は天然ガス価格の値。

出所：Bloombergより作成。

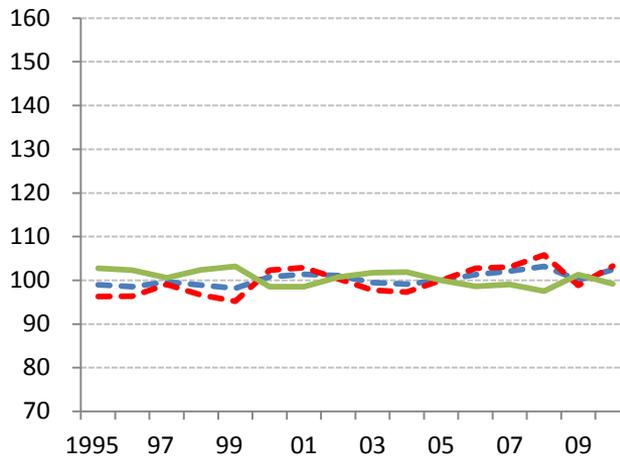
## 2. 交易条件の国際比較

(2005=100)

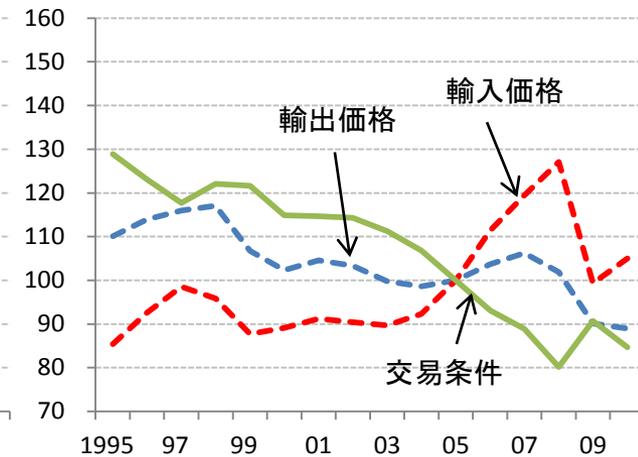
OECD平均



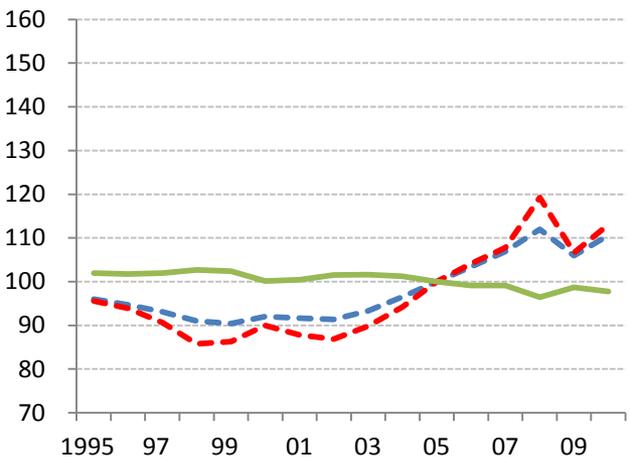
ドイツ



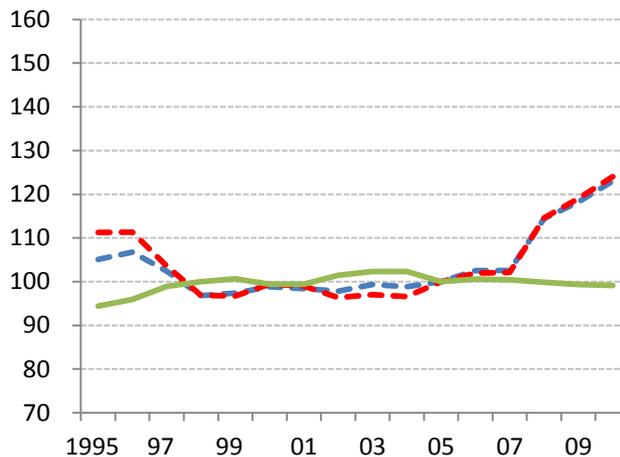
日本



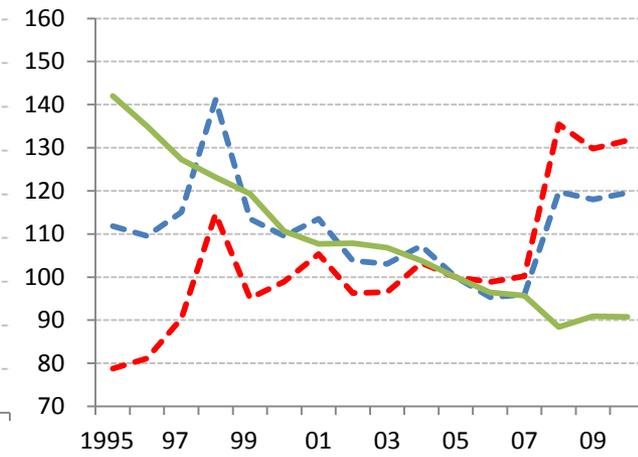
米国



英国



韓国

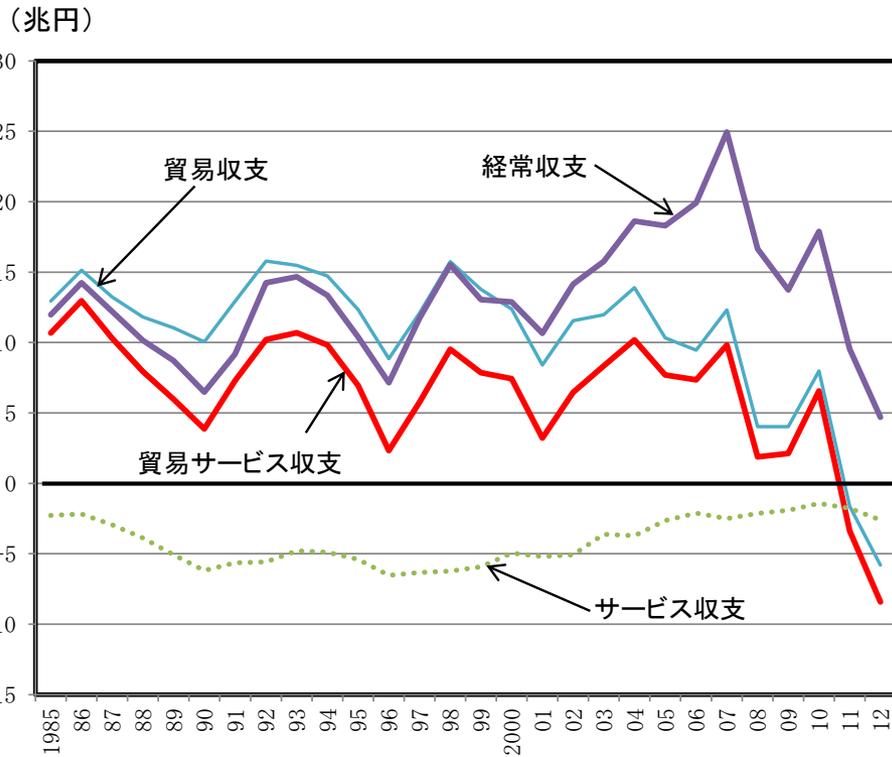


(備考) 交易条件 = 輸出物価 / 輸入物価

出所 : OECD Economic Outlookより作成。

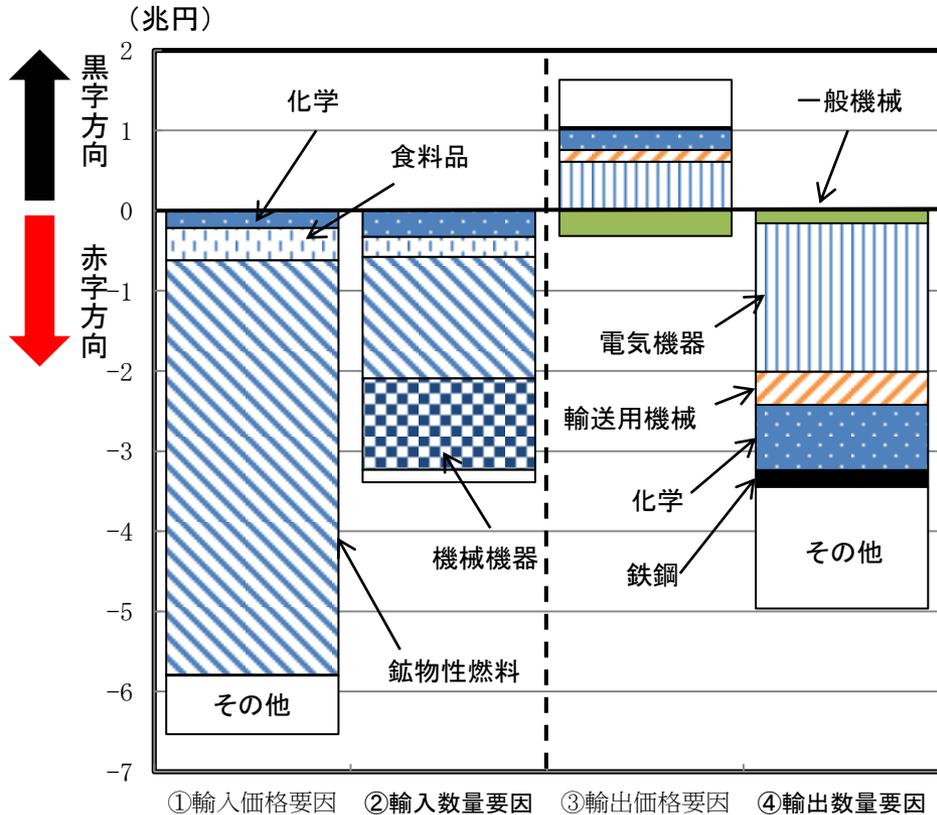
# 3. 鉱物性燃料の輸入増加と価格高騰による影響

## ○ 貿易収支、経常収支等の推移



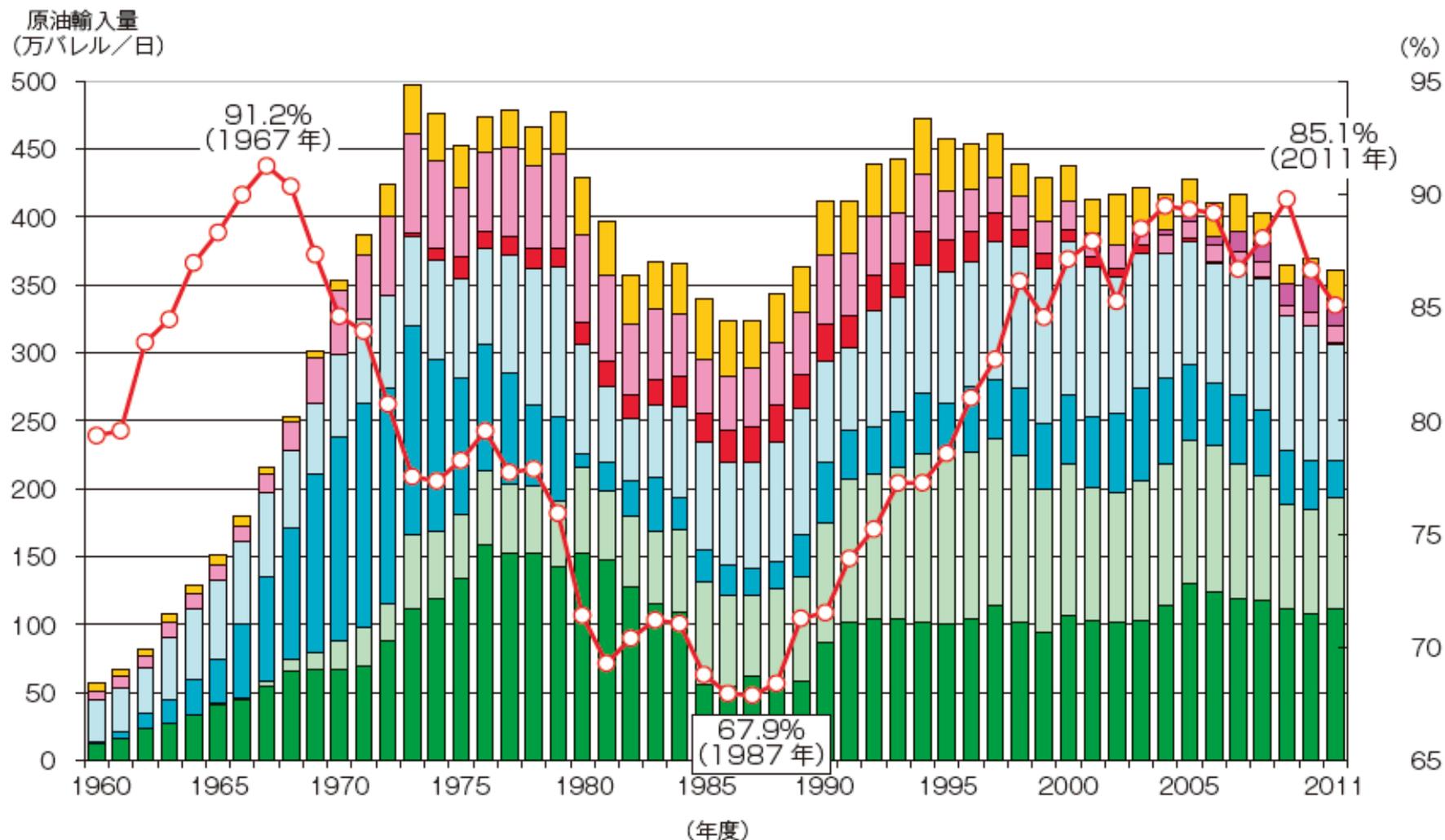
出所：財務省・日本銀行「国際収支統計」より作成。

## ○ 2010年から2012年にかけての貿易収支の変化の要因分解



出所：財務省「貿易統計」より作成。

## 4. 原油の輸入量と中東依存度の推移

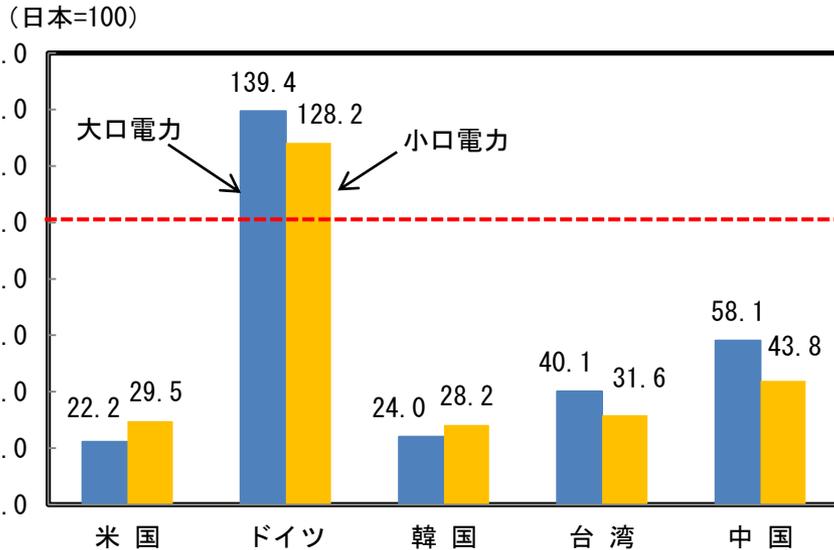


■ サウジアラビア 
 ■ UAE 
 ■ イラン 
 ■ その他中東 
 ■ 中国 
 ■ インドネシア 
 ■ ロシア 
 ■ その他 
 ○ 中東依存度(右軸)

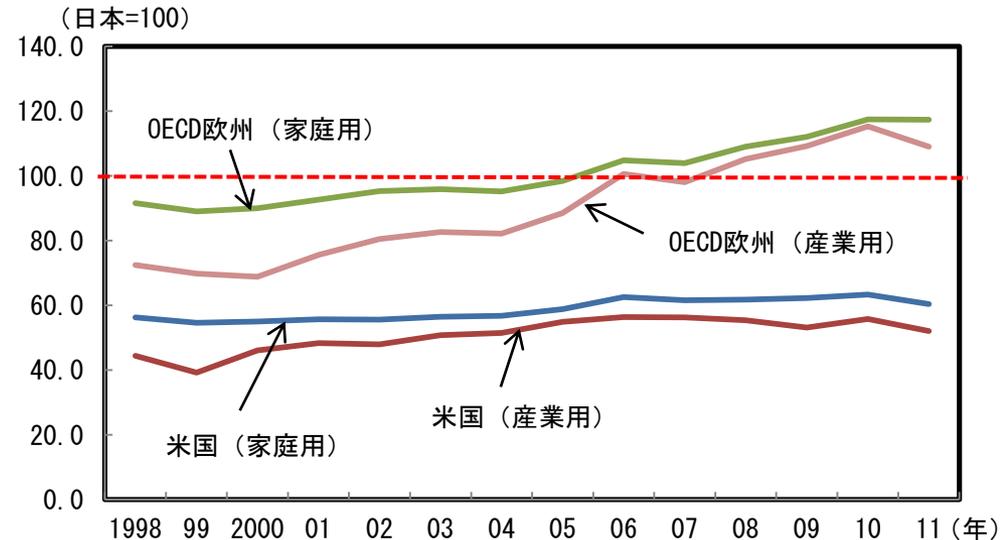
出所:資源エネルギー庁「エネルギー白書(2012)」

# 5. 電気料金の国際比較

○経済産業省の内外価格差調査(2011年)



○OECD/IEAの購買力平価換算の電力料金



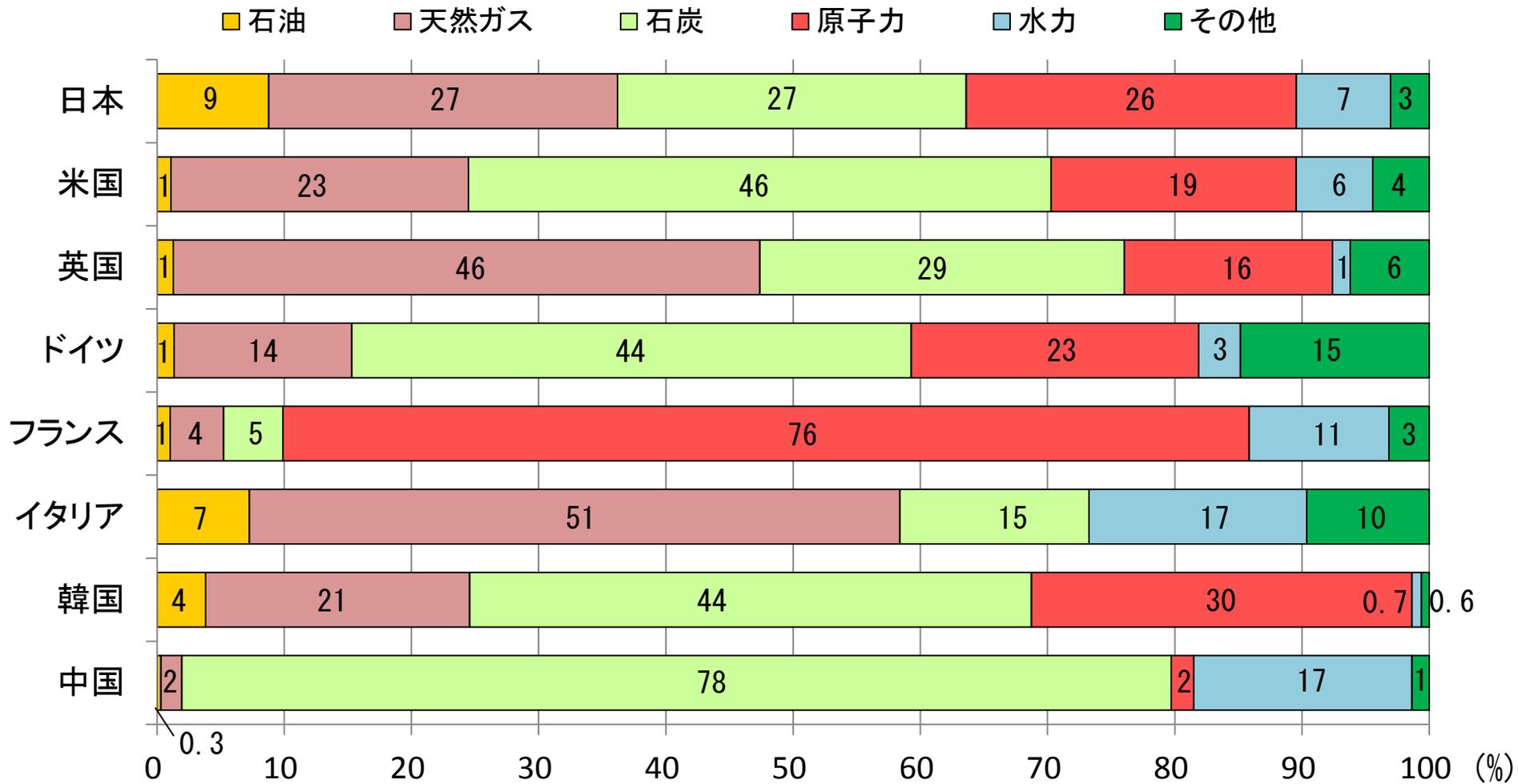
- (備考) 1. 大口及び小口電力の定義は次のとおり。  
 ・大口電力：契約電力4,000kw、年間稼働時間4,000時間、「基本料金+電力量料金」  
 ・小口電力：契約電力100kw、使用電力量20,000kwhの場合の「基本料金+電力量料金」  
 2. 2011年度調査における各国の為替レートは次のとおり。  
 米国：77.62 (円/ドル)、ドイツ：109.77 (円/ユーロ)、  
 韓国：0.072 (円/ウォン)、台湾：2.66 (円/NTドル)、  
 中国：12.12 (円/元)

- (備考) アメリカについては課税前の価格。産業及び家庭用価格は支出データから求めている。

出所：OECD/IEA, ENERGY PRICES & TAXES, 3rd Quarter 2012より作成。

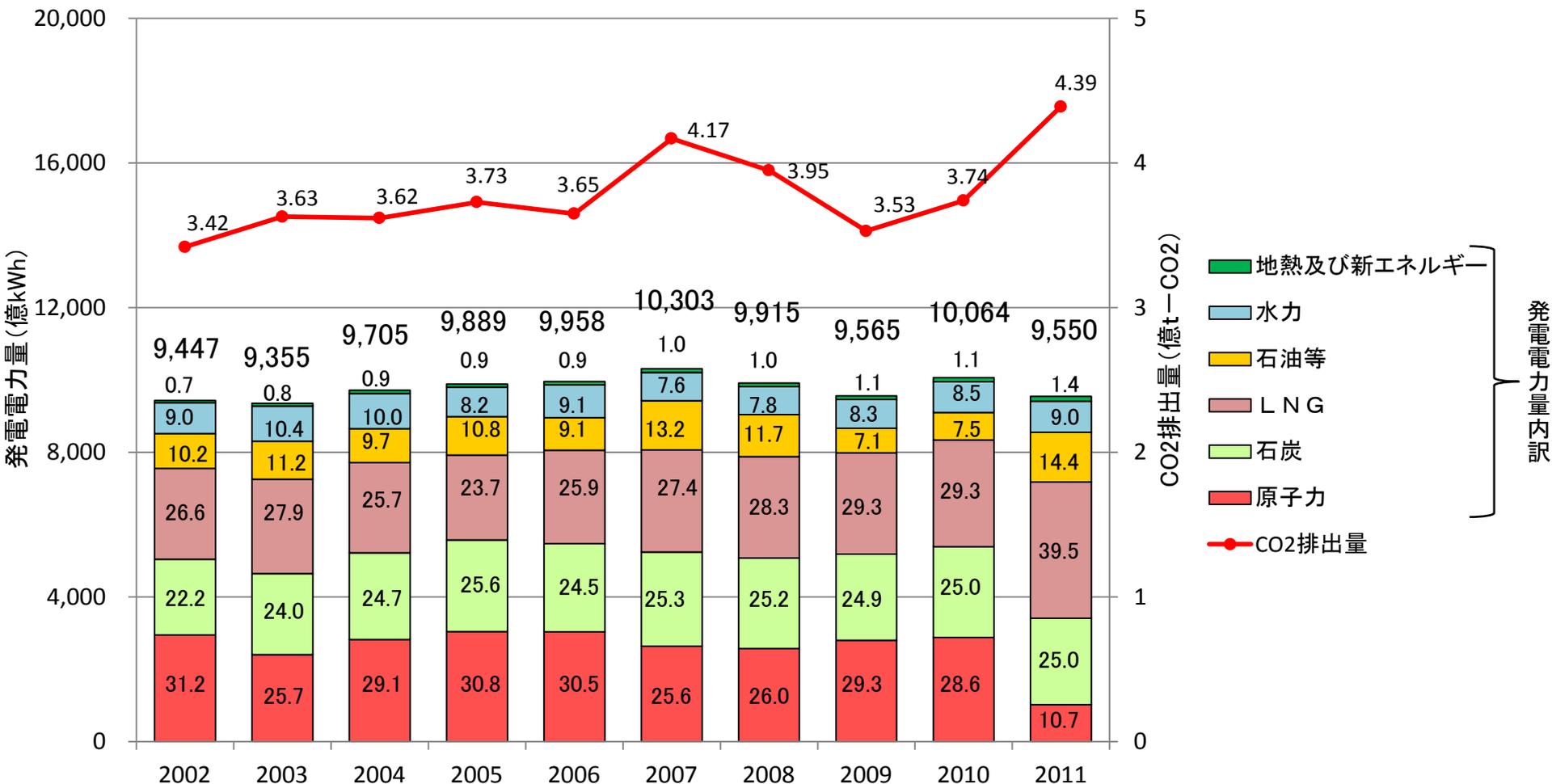
出所：経済産業省「平成23年度産業向け財・サービスの内外価格調査」(2012年3月)より作成。

## 6. 主要国の発電電力量構成(2010年)



出所：IEA, Energy Balances 2012 より作成。

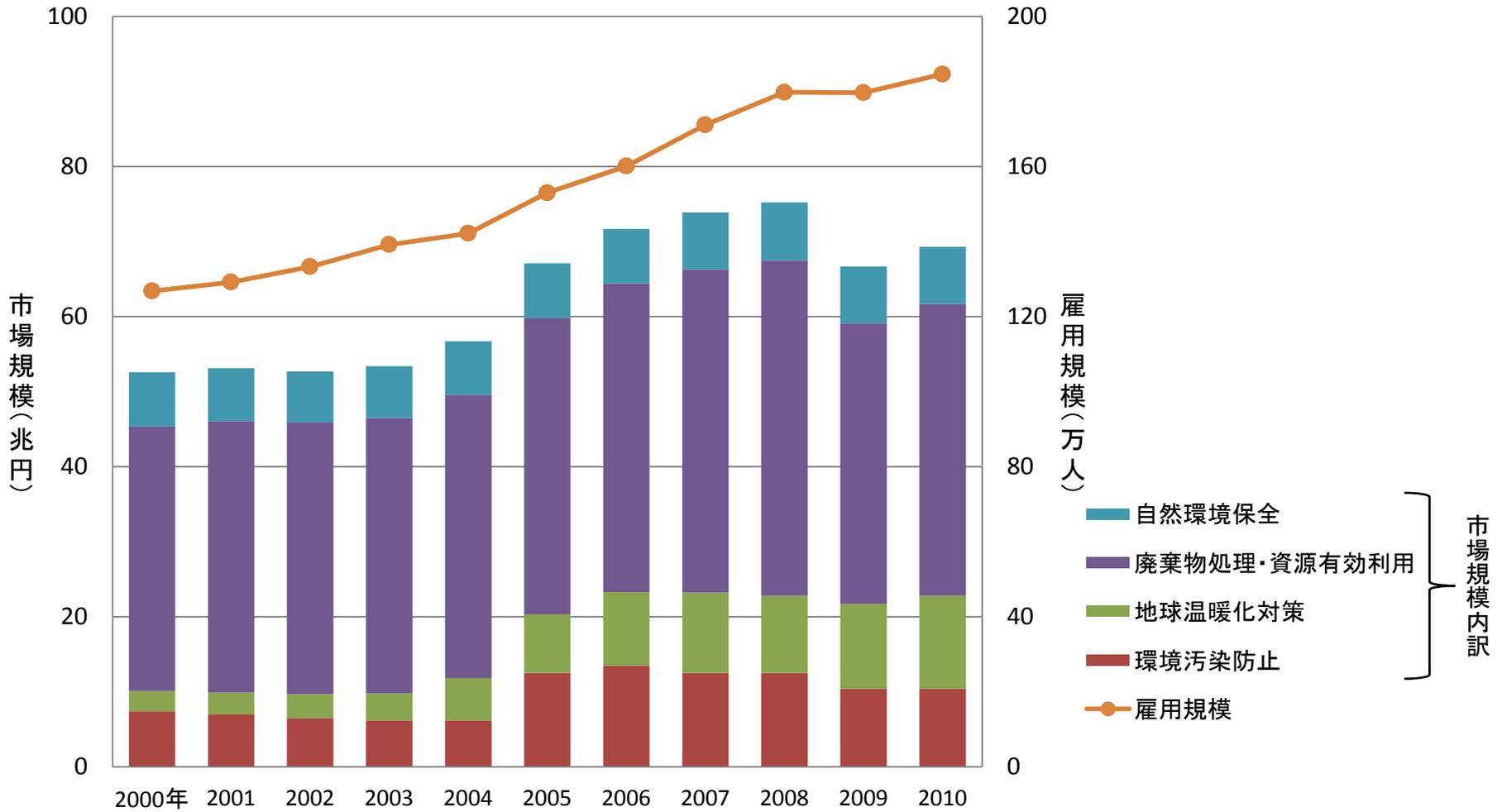
# 7. 発電電力量とCO2排出量の推移



(備考) 1. 電源種別発電電力量は、10電力計、他社受電分を含む。グラフ内の数値は構成比(%)。石油等にはLPG、その他ガスを含む。  
 2. CO2排出量は、発電による排出量。なお、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で定められた方法による京都メカニズムクレジット等を反映していない。

出所: 電気事業連合会「2011年度の電源別発電電力量構成比」、「電気事業における環境行動計画」より作成。

# 8. 環境産業の市場・雇用規模の推移



出所：環境省「環境産業の市場規模・雇用規模の推計」より作成。